忠次旅日記　御用篇（1927）

メディア 映画
ジャンル 時代劇
製作国 日本
色彩 B&W
初公開日 1927/12/27

【解説】
伊藤大輔（原作・脚本・監督）と大河内伝次郎（主演）による、国定忠治三部作の第三部。映画会社の方針により第一部「甲州殺陣篇」では国定忠治をヒーローとして描いていたが、第三部となる本作では忠治をひとりの人間として取り上げ、映画評論家の岩崎昶に「ギリシア悲劇を思わせるほどの人物」とまで評された。プリントやネガはまったく残っていないとされていたが、90分ものプリントが発見・復元された。
忠次は沢田屋の番頭になりすまし身を隠していたが、正体がばれ捕り手に追いかけられてしまう。中風が悪化した忠次は利き手が動かず、左手一本で応戦し、何とか逃げおおせる。子分たちに助けられ国定村に帰った忠次だったが、またもや捕り手に囲まれてしまうのだった…。

【クレジット】
監督 伊藤大輔
原作 伊藤大輔
脚本 伊藤大輔
撮影 唐沢弘光
助監督 由川正和
出演 大河内伝次郎　国定忠次
磯川元春　沢田屋喜兵衛
村上英二　倅銀次郎
沢蘭子　娘お粂
秋月信子　遊女信夫
浅尾与昇　野々村宗兵衛
中村梅之助　捕手勇作
中村時五郎　老僕嘉十
尾上多摩蔵　横川の勘八
市川左雁次　乾分野呂松
尾上華丈　鷲津の音蔵
中村英雄　孤児勘太郎
尾上卯多五郎　お釈迦の源次
阪本清之助　三ツ木の文蔵
中村吉次　壁安左衛門
岡崎晴夫　板割の浅太郎
本田繁太郎　松井田の喜蔵
市川正之助　足利の権蔵
石井貫治　成塚の三代太郎
浅見勝太郎　保積の卯之助

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

市川百之助	高崎の重吉
中村紅果	清水の岩鉄
嵐亀三郎	お茶を運ぶ老人
嵐璃左衛門	中山精一郎
伏見直江	妾お品

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.